

文献紹介

病院図書館

身につけよう！医学図書館員の基礎知識
 医学図書館, 2001; 48(1): 34-87.

この号の特集は「スキルアップ・レベルアップ」。その中で、医学図書館員に必要な基礎知識として27項目を挙げ解説してある。たとえば「図書館の役割」「雑誌の受け入れから製本まで」に始まり、電子媒体の「検索ツール」や「統計」まで、ひとりで図書室業務全般を担っている病院図書館員の仕事をほとんど網羅し、知識が整理されている。簡単な業務マニュアルにもなり、また医学図書館界のギョーカイ用語解説書とも言える。一読をお薦めしたい。

病院図書室研究会 第4回現況調査報告書 平成11(1999)年度

病院図書室研究会

ほすびたるらいぶらりあん. 2001; 26(1): 18-37.

病院図書室の現況を知るとはとても大切なことであり、今後図書室をどのようにしていくかを考える際に参考資料として活用できる。

Brandon/Hill selected list of print books and journals for the small medical library

Hill DR, Stickell HN

Bull Med Libr Assoc. 2001; 89(2): 131-153.

選書ガイドとして知られるBrandon/Hillリストの19版。今回のリストでは630冊の本と143タイトルの雑誌が選ばれており、その中でも特に81冊の本が“minimal core list”として挙げられている

MEDLINE

MeSH入門-PudMedを活用するために
 阿部信一

ほすびたるらいぶらりあん. 2001; 26(1): 45-51.

MeSHについての説明とその活用法について、かなり詳しく紹介している。PudMed初心者は基礎から勉強でき、PudMed上級者には日頃の利用方法を再点検するために役立つ。

コンピュータ

ナースのための気軽にパソコン活用塾

月刊ナーシング. 2001; 21(5) [4月増刊号].

増刊号の特集として、パソコンを利用した情報の収集から整理・活用までの方法がまとめられている。インターネットやデジタルカメラ、Microsoft Officeといった身近なツールを用いた事例が、実際の画面とともに解説されており、初心者にも分かりやすい内容となっている。

患者サービス

患者・住民への医学情報サービス

奈良岡功

看護と情報. 2001; 8: 44-52.

医師と患者の関係の変化、セカンドオピニオンなど、医療界の現状について説明し、国内における医学情報サービス実施館を紹介している。担当者の守秘義務についても再認識させられる。

■文献の入手は、所蔵館へお申し込みください。

■「情報の科学と技術」・「Bulletin of the Medical Library Association」は協議会で購読しています。

■興味ある文献を分かちあいましょう。参考になる文献がございましたら、会誌編集部までお知らせください。